第9回 都城市市民意識調査

ふれあいア

市では、市民の意見を市政に反映させるため、7月に「都城市市民意識調査(ふれあいアンケート)」 を実施しました。調査にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

今回は、20歳から80歳までの約12万2,000人の市民の中から無作為に選んだ4,000人を対象に、本市 の住み心地や市民サービス、自治公民館、墓地・納骨堂、防災意識、地域包括支援センター、家庭 の日、心の健康、市議会、選挙、市政への要望について調査を行いました。

回答者は1,512人で、回答率は38%でした。詳細な結果は、市のホームページに掲載しています。

○問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174

◆男女別

回答者 性 別 性 600人 39.7% 890人 性 58.8% 無回答 22人 1.5% 1,512人 100.0%

◆年代別

年 代	回答者	比 率
20代	96人	6.3%
30代	160人	10.6%
40代	228人	15.1%
50代	275人	18.2%
60代	403人	26.7%
70代	330人	21.8%
無回答	20人	1.3%
計	1,512人	100.0%

◆地区別

▼ -8=33		
地 区	回答者	比 率
姫 城	96人	6.4%
小松原	83人	5.5%
妻ケ丘	165人	10.9%
祝吉	182人	12.0%
五十市	171人	11.3%
横市	123人	8.1%
沖 水	108人	7.2%
志和池	86人	5.7%
庄 内	64人	4.2%

地区 回答者 比率 西岳 25人 1.7% 中鄉 79人 5.2% 山之口 64人 4.2% 高城 92人 6.1% 山田 52人 3.4% 高崎 86人 5.7% 無回答 36人 2.4% 合計 1,512人 100.0%			
中鄉 79人 5.2% 山之口 64人 4.2% 高城 92人 6.1% 山田 52人 3.4% 高崎 86人 5.7% 無回答 36人 2.4%	地 区	回答者	比 率
山之口 64人 4.2% 高 城 92人 6.1% 山 田 52人 3.4% 高 崎 86人 5.7% 無回答 36人 2.4%	西岳	25人	1.7%
高 城 92人 6.1% 山 田 52人 3.4% 高 崎 86人 5.7% 無回答 36人 2.4%	中 郷	79人	5.2%
山田 52人 3.4% 高崎 86人 5.7% 無回答 36人 2.4%	山之口	64人	4.2%
高崎 86人 5.7% 無回答 36人 2.4%	高 城	92人	6.1%
無回答 36人 2.4%	山 田	52人	3.4%
	高崎	86人	5.7%
合計 1,512人 100.0%	無回答	36人	2.4%
	合計	1,512人	100.0%

割となっています。 下落傾向 人は、 まあ住みやすい に最も少ない 年代別にみると、「住み 20 代の 95 が続いています。 ・8粒が最も多く、 は30代の と感じて いやす 81 11

も代の

のは

30

代の

66

タないの3にいし

・3粒が最も多く、

逆に

なっています。

続け

と感じてい

る人は、

最70み

年

代別にみると、

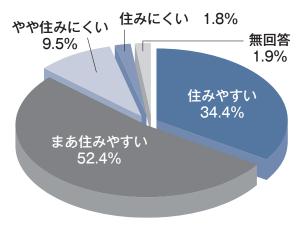
「都

城

住

ています。

みの な 0 人 住解説 つ P 調 7 が、み心 査 61 ょ ます。 地 ŋ 住 と感じてい ó 0 ハやす 平成 61 9 ては、 ポ 11 20年 イン 86 度以 まあ住 } 前 低 年度 降



76 **解** · 説 1 3 th 0 人 が、 城 13 年 住

なの続け

ょ

ŋ

1

4

ポ

1

ン

卜

高

<

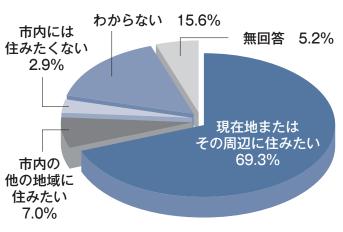
た 査

ح

感じて

前

度み



|どう感じていますか。 |今の都城の住み心地を

都

住み続けたいですか。これからも都城に

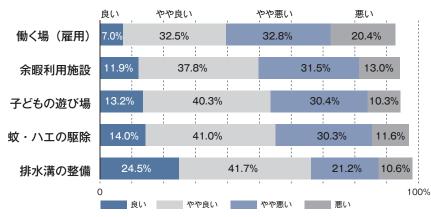
の住みやすさに

●次の項目についてどのように感じていますか。

100%

「良い」・「やや良い」上位5項目 良い やや良い やや悪い 悪い 48.3% ごみの収集 38.4% 8.7% 2.6% 静かさ 44.1% 10.8% 2.2% 41.5% 9.8% 2.8% 水の清らかさ 41.0% 44.0% 39.2% 45.2% 7.5% 1.8% 教育施設(学校) 空気の清らかさ・におい 40.5% 42.2% 12.6% 3.3%

「良い」・「やや良い」下位5項目



りがし、 ます。 さ・に 53 (雇用) 逆に、 49 5 がり お 排水溝の整備 39 7 がし -位5項 · 5 学() (82・7智)となって 蚊 子どもの遊 工 I 0 は、 余暇利用施 駆除 66 2 55 び場 く場

毎月取り組んでいる

時々

取り組んでいる

29.2%

4.4%

清らかさ

85

0 约(

教

育施設

84

4 约 (

空気の清らか

となっています。

る上位5項目は、

ごみの収集

静かさ

· 6 学 (1)

水の 86 20

良

「やや良い」

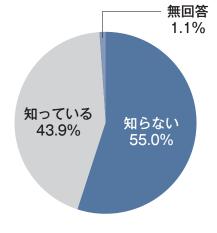
と感じてい

項目につい

て調査しました。

ごみの収集や地域の安全などの

だことがありますか 家庭の日」 に取り組ん



の日」であることを知っ 「家庭 (0) 施設・店舗で料金割引など のサービスがある「優待制 家庭の日」 を知っていますか。 に県内各地

の

毎月第3日曜日が

ていますか。

無回答 2.0% 知っている 33.0% 知らない 65.0%

が自ら率先してこれに取り組 と定めています。 と回答しています。 います。 では毎月第3日曜 のふれあいを深めようと、 環として県が取り組んでいる「 知らない 家庭の日につい 「取り につい と回答して 組んだことがない て、 本市でも、 また、啓発の 55 • 65 て、 0 %が

取り組んだ

ことがない 61.7%

◎解説

青少年の健全育成を目 日を「家庭の日 的に家族 0 शが 宮崎県 市長 んで 61

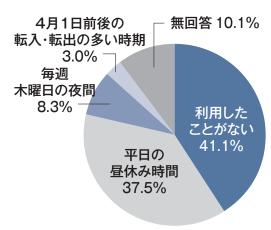
無回答

4.7%

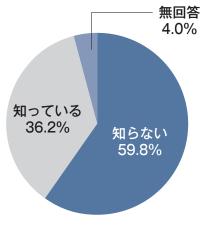
知らない」

と回答しています

良くなかった 無回答 0 無回答 7.6% 2.0% 1.4% 象は、 窓口を利用したときの印 れまでに利用したことが 本市の窓口について、 ありますか。 したか。 ない 12.0% どのようなもので どちらとも いえない 良かった 30.6% ある 59.8% 86.6% いくつもの窓口を回らなければならなかった 15.1% うな点が良くなか 窓口を利用. どのくらい時間がかかるのか分からなかった 14.1% 12.4% 待ち時間が長かった (複数回答 窓口での職員の説明が分かりにくかった 11.8% じて、 窓口の場所が分かりにくかった 10.9% 9.7% 書類の記入の仕方が分かりにくかった 6.1% 窓口の案内表示が分かりにくかった どのよ つたで その他 19.9% 8 10 18 0 2 6 12 14 16 20%

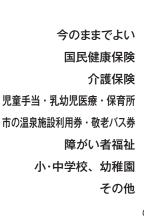


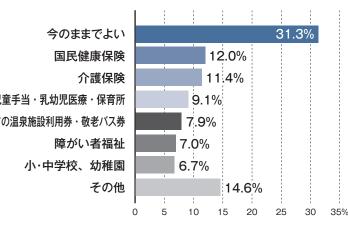
Q 利用したことのある時間 帯はありますか。 (複数回答)



時間延長に取り組んでいめに、市民課窓口業務のの利便性の向上を図るた ま時めた。 本市では、 を知っていますか これらのサー 行政サービス

◎解説 きます。 入の ズの重要な資料として活用して 行いました。 意識改革の参考とするため調査を 更なるサー 検討を行ってい 市では、 ビスの 充実と職員の て、 総合窓口導 市民ニー

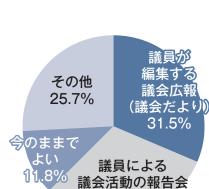




0 証明 たらよいと思いますか 複数回答 サービスが受けられ • **書の発行を行ってい** 市民課の窓口では 住民異動届出や税 それ以外にどのよ

その他 0 9.3% は何ですか。 いつ開催さ<mark>れで</mark> いるか 分からない 35.6% 直接生活に 関係ないと 感じる 24.1% 会議の内容が 分からない 31.0%

無回答 2.7% 市議会に関心がない理由 ある 41.9% ない 55.4%



(議会だより)) 議会活動の報告会 31.0%

◎解説

が分からない の理由としては「いつ開催されて た人は55・4 罰となっていて、 ないと感じる」 いるか分からない 市議会に関心が があげられていま 「直接生活に関係 「ない 「会議の内容 」と答え

るために、 が必要とされています。 市民のための開かれ の発行や議会活動報告会の開 議員による た議会にす 「議会だよ

0

|市議会に関心がありますか。

0

「市民

のための

開

かれた

か。
なものは何だと思います

33.5%

27.6%

27.3%

26.0%

21.3%

病気予防と健康増進

19.2%

下水道の整備

交通安全対策

河川浄化や環境保全

ごみ、し尿の処理

幹線道路やバイパスなどの整備

30

40%

防犯対策

公園・緑地の整備

20

16.0%

議会」にするために必要

(6 あなたが特に力を入れてほしいと思うことは何ですか 複数回答 上位15位

◎解説

商店街の活性化

救急医療対策

15.5%

15.4%

<u>14.7</u>%

13.2%

13.0%

13.0%

12.0%

11.6%

10

0

公害対策

余暇利用施設の整備

生活道路や側溝の整備

福祉対策

となっています。 誘致」、「救急医療対策」 以降、 位は、 化」となっています。 た主な項目は 上位5項目になっています。 生活道路や側溝の整備 商店街の活性化」、 特に力を入れてほしい 昨年度と比較して順位が上昇 「下水道の整備」、 4年連続で「商店街の活性 順位の変動はあるものの、 「公園 「余暇利用施設の整 「福祉対策」 平成21年度 地の整備 「ごみ、 は、 自 「企業 常に

> となっています。 30代で「余暇利用施設」 50代・60代で「商店街の活性化」 生活道路や側溝の整備」 年代別でみると、 20 代 70代で が 1 位 40

整備」、 妻ケ丘 城で「福祉対策」 之口・山田・高崎で「商店街の活 地区別でみると、 ・祝吉・五十市・ や側溝の 沖水で 志和池・西岳・中郷で「生 整備」、 「余暇利用施設の 姬城 位とな 庄内 横市・ ·小松原 0 Щ